

産応協スクール 2018・夏開催報告

HPC産業利用スクールは、取り組むテーマに幅を持たせるため、今年度より「産応協スクール」と改称し、年間に3回の開催を計画しております。

その第1回目が、7月19日（木）、20日（金）の両日、千葉県勝浦市にあるリフレッツ勝浦において1泊2日で開催されました。今回は、「粒子法による流体解析～入門から応用～」をテーマに取り上げ、東京大学の越塚誠一先生が開発した、MSP法についての講義と演習が行われました。

大変暑い中ではありましたが、様々な企業から15名の方々が参加され、業種・業態の枠組みを越えて、熱心に演習、グループ討議そして交流会に取組まれ、今回も大変中身の濃いスクールになったと思われます。

《プログラム》

- **【講演】粒子法による流体解析**
公益財団法人 鉄道総合技術研究所 室谷 浩平氏
- **【演習】**
公益財団法人 鉄道総合技術研究所 室谷 浩平氏
 - 粒子法解析コードの使い方とParaViewによる可視化方法
 - 粒子法解析コードを使った応用実習
- **【グループワーク】**



以上